

都市再生整備計画

まさきえきしゅうへん
松前駅周辺地区
(第3回変更)

えひめ いよぐん まさきちょう
愛媛県 伊予郡 松前町

令和6年10月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	<input checked="" type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	<input type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	愛媛県	市町村名	伊予郡松前町	地区名	松前駅周辺地区	面積	75.5 ha
計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度	交付期間	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度				

目標							
<p>大目標：松前駅を中心とした既成市街地内における安全・安心で歩いて暮らせる魅力ある都市の形成</p> <p>目標1：安全快適かつ乗り継ぎしやすい交通環境づくり～松前町の玄関口として駅前広場の整備による交通結節点の機能強化と利便性向上～</p> <p>目標2：歩いて安全で楽しいまちづくり～駅周辺の道路や義農公園及びその周辺道路の歩行空間を確保し、回遊性の向上とにぎわいの創出による魅力あるまちづくり～</p>							

目標設定の根拠							
<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>松前町は愛媛県の中央部、道後平野の西南部に位置しており、石鎚山系に端を発した一級河川重信川を境にして県都松山市に隣接し、南は伊予市に、西は穏やかな瀬戸内海に面している総面積20.41km²、人口約3万人の都市である。松前駅周辺地区(以下、「当地区」という。)は、町の西部に位置し、昭和46年に市街化区域が設定され、商業を中心に住宅市街地として発展してきた。また、当地区内には、町の農業を守るため自らの身を犠牲にして麦種を守った義農作兵衛を祀った神社と義農公園があるほか、当地区の中心を流れる二級河川長尾谷川の降雨時の洪水調整を行う水門や遊水地も存在し、防災上重要な機能を有する施設もあるなど、町の中心的地域である。しかし、近年は、この市街地の隣接地に松前町役場をはじめとする公共施設や大規模商業施設が集積するなど、役場周辺で新市街地が形成され、都市構造が大きく変化した。さらに、当地区内の居住者の高齢化や人口減少に伴い、空き店舗や老朽化した空き家、空き家撤去後の低未利用地(空地)となった土地が増加しており、いわゆる都市のスポンジ化が進むことで、地域の活力低下が懸念されている。このようなことから、町では、令和2年度に「第5次松前町総合計画」を定め、主要な施策の一つとして、「計画的な市街地整備の推進」を掲げ、これからのまちづくりの方針として、町役場周辺を新市街地(主核)とし、当地区の中心となる松前駅周辺を既存市街地(副核)として位置づけ、この2つを交流拠点とし、主要な道路と公共交通拠点を中心とした魅力あるまちづくりを推進していくこととしている。この政策の一環として、本事業により、伊予鉄道松前駅前広場の整備による公共交通結節点の機能強化と利便性向上を図り、駅西側の旧商店街を含めた義農公園及びその周辺の歩行空間の整備による回遊性の向上により、にぎわいの創出と歩いて暮らせる魅力あるまちづくりを目指す。</p>							
<p>課題</p> <p>・松前駅前の県道の交差点改良による歩道整備や、今後、鉄道事業者が予定している駅舎等の改築により、駅利用者の利便性向上が図られることに伴い、町の玄関口として来訪者や通勤・通学者等の歩行者の安全で快適な通行に対応したゆとりある駅前広場と歩行空間の整備・充実が求められている。</p> <p>・併せて交流拠点となりうる旧商店街を含めた地区の憩いの場となっている義農公園に隣接した旧保育所跡地の未利用地対策や、緊急輸送道路及び通学路となっている未改良区間の周辺道路について、安全・安心な歩行空間を確保し、地区住民や駅利用者の利便性・回遊性の向上とにぎわいの創出を図り、町の玄関口としての市街地形成(生活拠点)の整備・充実が求められている。</p>							
<p>将来ビジョン(中長期)</p> <p>①第5次松前町総合計画(2020-2029)(令和2年度策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊予鉄道松前駅の周辺について、県道交差点の改良工事とも整合性を図りながら、鉄道事業者や商工会とも連携して、都市基盤整備を行うなど、松前駅を中心としたにぎわいの創出を図る。 ・まちの玄関及び身近な商業空間として、交流拠点の形成を進めるため、駅前広場など交通結節点としての駅前周辺環境の整備や商店街の環境・景観整備など、にぎわいの創出を図る。 ・コミュニティバスについて、乗車実績や町民ニーズを調査・分析しながら、町民のニーズに応じた運行ダイヤやコースの充実努める。 <p>②都市計画マスタープラン(2005-2025)(平成20年度策定)</p> <p>【生活拠点】～目標：人びとの多様な交流を支援するとともに町の中心を象徴的に表現する「駅前広場」の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの「中心」として多様な都市機能の集積を図る「生活拠点」を配置し、生活拠点(生活利便施設集積地)と居住地(住宅地)を基本とした自立した日常生活圏の形成を目指す。 ・「新市街地形成地区」を補完する地区として、伊予鉄道松前駅周辺を「既成市街地地区」として定める。 <p>【新市街地形成地区と既成市街地地区が連携した生活拠点づくり】～目標：住・商・工が調和した賑わいと潤いのまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊予鉄道松前駅に駅前広場を整備し、バスやタクシー、自動車の乗り入れを可能とすることで、交通結節点としての機能強化を図る。 ・町役場周辺と伊予鉄道松前駅周辺を結ぶ一般県道八倉松前線をシンボルロードとして位置づけ、関係機関とともに建築物と一体となった良好な沿道景観の形成に努める。 							

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
松前駅乗(降)客数	人/日	松前駅の乗(降)客数	駅周辺エリアの利便性向上との相乗効果で、駅の利用者数の増加を目指す。	1,054	H29年度	1,100	R8年度
イベント開催時の駅前広場利用者数	人/日	松前駅前広場利用者数	駅前広場、義農公園、歩道整備と旧商店街の活性化が一体となったにぎわいのある歩行者空間を創出する。	0	R2	550	R8年度
義農公園を活用したイベント回数	回/年	義農公園内でのイベント回数	本地区の憩いの場としてだけでなく、地元特産品等の購入を提供できる場所として、公園内でのイベントを開催することで、来訪者の増加と本町の魅力を発信する。	1	R3	5	R8年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【安全快適かつ乗り継ぎしやすい交通環境づくり】 (松前町の玄関口として駅前広場の整備による交通結節点の機能強化・利便性向上) ・公共交通結節点としての機能強化を図るため、松前駅に直接バスやタクシー、自動車の乗り入れを実現し、歩行者の移動のしやすさを意識した駅前広場(ロータリーや歩道)を整備する。 ・駅への利便性向上のほか、にぎわいの創出を図るため、駅前広場に新規機能導入(情報提供機能等)を図る。</p>	<p>【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場等) 松前駅前広場整備事業</p>
<p>【歩いて安全で楽しいまちづくり】 (駅周辺の道路や義農公園及びその周辺道路の歩行空間を確保し、回遊性の向上とにぎわいの創出による魅力あるまちづくり) ・当地区に居住する人々の憩いの場となるような広場を整備する。 ・交流拠点としてのシンボル性を表現した空間形成(松前駅と義農公園をつなぐ一体的な空間と動線整備)として、居心地がよく歩きたくなるような歩道を整備する。 ・その他、拠点にふさわしい新規機能導入(情報提供機能や駐輪場等の施設充実等)を図る。</p>	<p>【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場等) 義農公園広場整備事業 【基幹事業】(道路 町道西65号線)歩道整備事業 【基幹事業】(道路 町道西67号線)歩道整備事業</p>
<p>その他</p>	
<p>○松前駅周辺における都市基盤整備 愛媛県では、松前駅前の県道交差点について、平成17年度から車両の渋滞解消と歩行者、自転車の安全性の向上を目的とした交差点改良(右折レーンと歩道の設置)を行っている。(県単独事業) また、安全・安心なまちづくりの一環として、町では、近年激甚化・頻発化する豪雨による当地区の内水氾濫の軽減対策として、義農公園に隣接する保育所跡地を活用した地下式雨水貯留施設の検討を行っている。</p> <p>○松前町地域公共交通会議の開催 町では、松前駅をはじめ町内にある6つの駅とコミュニティバスの運行等の将来の公共交通のあり方について、令和4年度には公共交通の再編に関する検討を進め、各種行政機関、鉄道事業者等からなる地域公共交通会議を開催し、令和5年度に松前町地域公共交通計画を策定した。</p> <p>○当地区におけるイベント等の取組状況 大正2年に義農会が組織され、同会が義農精神を広めようと義農祭が行われるようになり、現在は町主催により地区の小・中学校、団体や企業が協力し、町の特産品である麦を使った商品を販売するためのブースや義農作兵衛をしのんだ群読などを義農公園で行っており、毎年多くの人でにぎわっている。このほか、当地区内では、松前町商工会が中心となり様々なイベント事業も行っており、本事業による整備を機に、当地区のさらなる活性化に寄与する活動が期待される。</p>	

松前駅周辺地区(愛媛県伊予郡松前町)

面積 75.5 ha 区域 伊予郡松前町大字筒井、浜、北黒田の一部

